

## 令和3年度 第4回南砺市少年剣道交流大会 実施要項

- 目的 少年剣道の活性化を図り、競技の歓びを体験させ、一人ひとりの競技力の向上と心身の修養錬磨を図るとともに、参加者相互の連帯と交流を深め、仲間意識を高めることを目的とする。
- 期日 令和4年3月6日（日）午前9時開会（8時30分開場）
- 場所 井波八乙女体育館
- 主催 南砺市剣道協会
- 後援 南砺市体育協会
- 協賛 北日本新聞社
- 参加資格 南砺市内の各地区少年剣道団体又は中学校剣道部に所属している小・中学生。
- 試合方法 ・（財）全日本剣道連盟剣道試合・審判規則、同細則並びに「主催大会実施にあたっての感染 拡大予防ガイドライン【暫定的な試合・審判の方法】3.」及び本大会申し合わせ事項による。

《参考抜粋》【暫定的な試合・審判の方法】3. 全剣連ガイドラインに従い、試合者は、鏝競り合いを避ける。やむを得ず鏝競り合いとなった場合は、すぐに分かれるか引き技を出し、掛け声は出さない（引き技時の発声は認める）。審判員は鏝競り合いを解消しない場合は、ただちに「分かれ」を宣告する。

### ◎小学生の部

3年の部、4・5年の部

### ◎ジュニアの部（令和4年4月1日現在12歳以上の者）

男子の部、女子の部

- ・各部門個人戦とし、参加人数によりリーグ戦及びトーナメント戦とする。
- ・試合時間は、小学生1分30秒、中学生3分とし、3本勝負とする。時間内に勝敗が決しない場合は、リーグ戦においては引き分け、トーナメント戦では、小学生の部は、準々決勝まで判定とし、準決勝以上は、勝敗の決するまで1分30秒で時間を区切り延長を行い、ジュニアの部は、勝敗の決するまで2分ずつ時間を区切り延長戦を行う。
- ・リーグ戦全試合終了後、勝ち点と同点の場合は勝数、取得本数が多いほうを上位とする。それでも同数の場合は、抽選により順位を決定する。ただし、決勝トーナメントを実施しないリーグ戦においては、1位及び2位の順位決定戦を行う。順位決定戦は、小学生は1分30秒で1本勝負とし、時間内に勝負が決しない場合は、勝敗の決するまで1分30秒で時間を区切り延長を行う。
- ・申し合わせ事項等については、大会当日の監督者会議で決定する。
- ・試合中は面マスク（市販マスクも可）、マウスシールドを必ず着用すること。

- 表彰 1～3位(2名)を表彰する。ただし、参加者が6名以下の部門は3位決定戦を行い3位(1名)を表彰する。また、4名以下の場合にはリーグ戦のみとし、1位～2位を表彰する。

- そ の 他
- ・出場者は、垂れの中央に団体名および氏名を記した名札を付けること。
  - ・参加選手は傷害保険に加入していること。
  - ・紅白の目印は各自準備すること。
  - ・本大会は、富山県スポーツ少年団剣道交流大会の予選会ではないが、本大会の結果や試合内容を参考に、県交流大会の団体戦のオーダーや個人戦への出場選手の選考をする。県交流大会に参加する選手は、南砺市スポーツ少年団に登録しているものとする。参加者の出場枠は県スポーツ少年団競技別総合交流大会要項による。
  - ・試合の組み合わせは主催者で決定する。

参加申し込み 締め切り 令和4年2月20日(日)厳守(メール可)  
申 込 先 南砺市院瀬見432 山田修弘 TEL090-1638-2299  
アドレス kenyuukai173\_ymada@yahoo.co.jp

#### コロナ対策のご協力・・・

- ①体育館へ応援や見学の方々の入館を許可しますが、選手を含め入館される全ての方は、マスクの着用及び受付をお願いします。
- ②入館された方は、アルコール消毒をしたうえで、受付で全員(選手、役員、審判員、応援者等)検温し、感染予防対策チェック票の提出をお願いします。  
受付で検温した方からアリーナへ入場してください。
- ③体温が37.5℃以上の方やチェック票のチェック欄に1つでも「いいえ」の項目がある方は入館をお断りしますのでご了承ください。
- ④選手は、自宅で剣道着に着替えて参加するとともに、試合が終了しても剣道着のまま帰宅し、会場内でも着替えはご遠慮ください。
- ⑤選手及び応援者は、常に他の方との密を避けることを心がけ、応援は拍手のみとし、大声をだしての歓声や声援はご遠慮ください。
- ⑥トイレを利用する場合は、誘い合って大人数で一度に利用することを避け、密にならないよう気を付けてご利用ください。
- ⑦各自、剣道連盟や県、市、施設管理者が呼びかけているコロナ対策を順守し、大会参加者から感染者が発生しないよう、自主的に十分な感染予防に努めるようお互いに心がけましょう。